



Press release

2018年12月20日

アクサ生命、愛知県と

「健康経営の普及促進及び健康づくりの推進」に関する連携協定を締結

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ニック・レーン)は、2018年12月20日、愛知県(知事:大村 秀章)と、企業及び団体への健康経営[※]の普及促進及び健康づくりの推進を目的とした相互連携・協力に関する協定を締結しました。

本協定は、愛知県と当社が、「愛知県健康経営推進企業」の登録制度や「あいち健康経営アワード」、「あいち健康マイレージ事業」をはじめとする県の健康増進施策の普及促進に連携・協力して取り組み、健康経営を実践する企業等の増加を図るとともに、県民の健康寿命の延伸に資することを目的としています。

本協定に基づき、当社は保険事業や健康経営推進、企業として社会的責任を果たす取り組みなどを通じて培った知見と人的ネットワークを愛知県の各種施策に役立てていただき、県民の皆さまの健やかな生活と地域の発展のために取り組んでまいります。

(連携・協力事項)

上記の目的を達成するため、次に掲げる事項について連携・協力する。

- (1) 愛知県内の企業等における健康経営の普及促進に関すること
- (2) 愛知県民の健康づくりの推進に関すること

アクサ生命は、愛知県内において、前身のひとつである日本団体生命が日本初の商工会議所共済制度として西尾商工会議所の生命共済制度を1967年9月に受託、また、1970年4月に蒲郡商工会議所の特定退職金共済制度を受託するなど、事業者の皆さまの福利向上と地域の発展を目的に、長きにわたり、商工会議所共済制度の推進をはじめとする地域に根差した活動を続けてまいりました。昨今では、従業員の健康増進を通じた事業の活性化と持続的発展に向け、事業所における健康経営の普及推進についても県下の商工会議所と協働しています。

アクサ生命は、県民の皆さまの健やかで幸せな人生の良き「パートナー」となることを目指し、本協定の連携・協力事項に取り組んでまいります。

※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、237 万の個人、2,200 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2017 年度には、2,500 億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。また、「アクサ損害保険」と「アクサダイレクト生命」を連結する親会社として、子会社各社の経営管理・監督を行っています。

AXA グループについて

AXA は世界 62 ヶ国で 16 万人の従業員を擁し、1 億 500 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2017 年度通期の売上は 985 億ユーロ、アンダーライニング・アーニングス（基本利益）は 60 億ユーロ、2017 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 1 兆 4,390 億ユーロにのびります。AXA はユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、AXA の米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (DJSI) や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ (UNEP FI) による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします：

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話：03-6737-7140

FAX：03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp>